

壬生町商工会
青年部
2008 MIBU YOUNGMAN



<http://mibu.shokokai-tochigi.or.jp/>

壬生町商工会青年部は健全な地域社会づくりに貢献します。

壬生町商工会青年部

壬生町大師町3番13号
TEL.0282-82-0475
FAX.0282-82-0354
平成20年1月1日発行
発行責任者 日向野 博史

発行 No.003



税理士を招いての勉強会



商工会青年部関東ブロック野球大会の優勝報告を
11月22日、壬生町役場町長室にて行いました



試作も大成功!

青年部部長あいさつ

あけましておめでとうございます。

さて、今回は私の青年部長としての目標を話したいと思います。

それは、活力ある地域を目指し、活力ある青年部を創造する事です。

人は、失敗する事が沢山あります。しかし、その経験が糧となり人間的成长が出来るのも若き今しかないと考えています。

人間はどんなに能力 才能があっても一人では生きていけません。私が会の長として居れるのも、部員一人ひとりが神輿を落とさず担いでくれるからです。

そんな部員の為にも残り少ない青年部活動を頑張っていこうと思っています。

最後に第3回の青年部会報の刊行にあたり、日頃からお世話になっております壬生町民の皆様、役場、商工会の皆様に感謝いたしまして挨拶といたします。



■青年部部長
日向野 博史 (日向野石材店)

BaseBall

[関東ブロック野球大会優勝!]

4年越しの栄光!

去る11月2日、埼玉県熊谷市運動公園野球場にて、商工会青年部関東ブロック野球大会が行われました。

各ブロックの予選を勝ち抜いた8チームによるトーナメント戦で、我が壬生町商工会青年部は、栃木県予選を4連続で突破し、去年のリベンジを果たすべく、大会に臨みました。

1回戦は、去年の優勝チームで特別推薦枠で出場の群馬県太田市新田商工会チームでした。

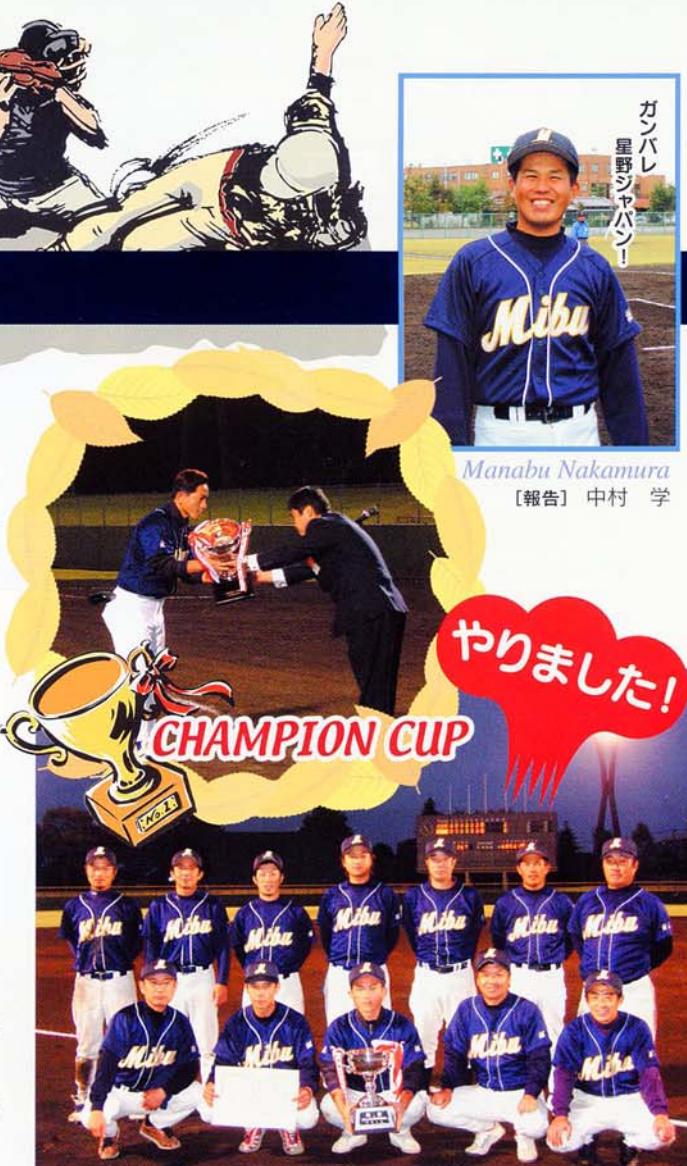
延長特別ルールの末、1対0で破り、続く準決勝では、群馬県中之条町商工会チームを1対0で破りました。

ついにたどり着いた決勝戦では、千葉県旭市商工会チームを2対0で破り、3試合連続完封で、長年の悲願であった関東ブロック野球大会優勝の栄冠を勝ち取りました。

試合後、チーム全員で荒川監督の胴上げが始まり、優勝の気分に浸りました。

ここまで道のりは、とても険しかったけど、この戦いでまたひとつ壬生町商工会青年部の絆が深まったような気がします。

また来年に向けて、さらなる上昇を目指にし、慢心する事なく、頑張っていきたいと思います。



青年部ファミリー ●●●



Shigeki Wakabayashi
[報告] 若林 繁樹



ボウリング大会



でるぞ! でるぞ!
ヒ・ヤ・ヒ・ヤ



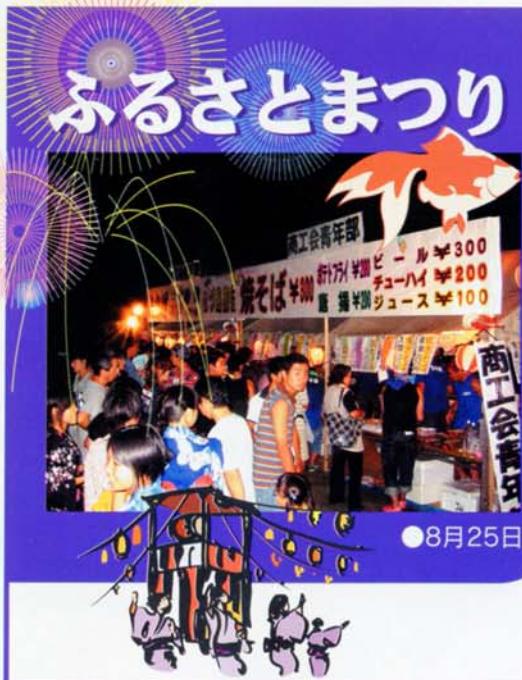
おめでとうございます!

日頃の感謝をこめて家族大サービス!

常日頃、青年部活動に陰ながら協力して頂いている部員の奥様やお子様達に“楽しんで頂こう”という趣旨ではじめられたこのイベントも回を重ね、青年部の恒例行事になりました。

夏休みはじめの7月28日、宇都宮インターパークボウルで72名の参加があり、部員の家族同士の交流の場として、また、日頃会議や福祉活動で休日返上の多い部員達の家族サービスができる良い機会になりました。

懇親会ではおもちゃのまち一風堂さんの協力を得て 表彰式や黒ヒゲ一発ゲームを行い、家族全員で楽しいひとときを過ごしました。



記録的な猛暑の続いた夏、壬生町総合公園陸上競技場にて8月25日、壬生町のビッグイベントである“ふるさとまつり”が開催されました。

毎年出店参加協力をしている我々商工会青年部では、もう名物となり大人気の“輪投げ”、食べ物では“イカ入り焼そば”を筆頭万端で望んだのですが、予想をはるかに超える来場者数、そして我々の店頭には長蛇の列が…

部員全員が大パニックでしたが“絆”を合い言葉にチームワークで笑顔を欠かさず、すべて完売!『ありがとうございました!』まつりの締め括りに夜空を彩る花火が心を癒し、達成感に満ち、今年も成功に終わる事が出来ました。

「来年も大勢の方のご来場を心よりお待ち申しあげます。」



元、甲子園球児です。

秋晴れの中、ここ壬生町総合公園にて11月3日に、第25回 壬生町総合産業まつりが開催されました。毎年盛大に行われている会場で、我が青年部はチャリティーのキックターゲットをいたしました。今年も昨年と同様に、キックターゲットは大勢の子供達の参加で賑わいをみせました。

将来の壬生町を知ってもらうためにも、部員全員で産業まつりを盛り上げ、チャリティー活動にも意欲的に取り組んでいきたいと思います。

今回の開催に際して協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

なお、チャリティーで集まりました募金は、毎年壬生町に寄付をしております。



皆様にチャリティーという主旨に賛同戴き、関心の高まりから多くのチャリティー募金が集まりました。

この場をお借りして御礼申し上げます。
11月22日、各イベントにて皆様から戴いたチャリティー募金 **75,897円** を壬生町役場町長室にて寄付致しました。

*Kaoru Tsukahara
[報告] 塚原 馨*



壬生町総合産業まつり

みぶ蘭学通りまつり



●10月21日

■食材協力
(株)ヤマケ
(有)鈴木法商店

10月21日に蘭学通りで開催された「蘭学通り祭り」に私達青年部では「のり巻き大会」に参加しました。のり巻きの中身には、地元ならではの干瓢を使いました。

藤井かんぴょう音頭保存会の皆様の御協力により『かんぴょう音頭』を披露して頂き会場の雰囲気も一気に盛り上がりのり巻き大会がスタートとなりました。

今年ののり巻き大会で挑戦したのり巻きの長さは52メートルでした!
二年前に初めてのり巻きを作った時には、町政五十周年を記念して50メートルだったのですが、それから毎年1メートルずつ伸びて今年は三回目を迎えた52メートルへの記録に挑戦いたしました。人約30センチで174人のご参加、ご協力を頂きました。

当日は天気にも恵まれ小さいお子さままで大勢の方にご参加頂き、気持ちを一つにして無事52メートルのかんぴょう巻きを作ることに成功いたしました!

これからも青年部員の力を合わせて地域貢献をしていきたいと思います。

今後もどうぞよろしくお願ひ致します。

Shintaro Nozawa [報告] 野澤 新太郎



■青年部に入部して 佐藤 良

私が青年部に入部して1年ほど経ちます。入部のきっかけは先輩からの紹介でした。正直、当時は商工会青年部自体の取り組みがよく分からず、ただ勧められるまま入部したのが実状でした。しかし、この一年間、経営に役立つ研修会や勉強会への参加、異業種の若手経営者や後継者との情報交換、お祭りやイベントの企画、協力を通しての地元への貢献。スポーツ等レクレーションイベントを通して部員やその家族との親睦など、部員の仲間と一緒に様々な行事やイベントに参加してきました。その中で、同世代の人達が様々な意見 考え方を持ち、自己利益のみならず、この地域が如何に良くなるかと言う事を真剣に考え、同じ思いの中で一緒になって取り組んでいる姿勢を身を持って体験しました。



おたがいが
支えあって生まれる
「絆」
の大切さを
学びました！

私は、この青年部活動を通し、お互いが支えあって生まれる「絆」の大切さを改めて学んだような気がします。

今後も青年部の仲間とともに、この「絆」を大切にし、お互いの事業の発展、地域の発展の為に微力ながら貢献していきたいと思っております。

青年部部員募集！

只今、壬生町商工会では
一緒に活動してくれる部員を募集しております。
興味のある方はお気軽に問い合わせ下さい！

【参加事業及び年間行事】

- 5月11日 ● 第38回通常総会
- 5月25日 ● 栃木青年会議所との交流ソフトバレー
- 5月28日 ● 栃木県商工会青年部連合会第40回通常総会
- 7月22日 ● 下都賀地区商工会親善スポーツ大会
- 7月28日 ● 青年部ファミリーボウリング大会開催
- 8月25日 ● 壬生町ふるさとまつり出店協力
- 9月 2日 ● ゆうがおマラソンソフトボール大会参加
- 9月11日 ● 勉強会開催（決算書の見かた等）
- 9月16日 ● 他町（大平町商工会青年部）との親善スポーツ交流会
- 9月23日 ● 関東ブロック商工会青年部野球大会栃木県予選（優勝）



■第38回 通常総会



■大平町商工会青年部との親善スポーツ交流会



■栃木青年会議所との交流会



■視察研修、サイパン バンザイクリフにて

- 10月21日 ● みぶ蘭学通りまつり「チャリティーかんぴょう長巻き大会」開催
- 10月28日 ● 協働まつり出店参加
- 11月 2日 ● 関東ブロック商工会青年部野球大会関東大会出場（優勝）
- 11月 3日 ● 壬生町総合産業まつり「チャリティーキックターゲット」実施
- 11月14・15日 ● 商工会青年部全国大会
- 11月18日 ● 下都賀ブロック青年部研修会への参加
- 1月21日 ● 新春賀詞交歓会及び知事を囲む懇談会
- 2月10・11日 ● 青年部員視察研修の開催

部 | 員 | 紹 | 介

(有)早乙女 いなばの郷ヘルパーhaus 「きずな」

取締役 早乙女 和弘

(有)早乙女 園芸資材卸 →
TEL 0282-82-9200



皆様 明けましておめでとうございます。

当社は、昨年の四月に開業致しました。

“心と心をつなぐあたたかい介護”をモットーに職員一同頑張っております。

介護の事なら何でもお気軽にご相談下さい。

P.S 脱着、職員を募集しております。
興味のある方、連絡下さい。 Tel.0282-83-0100

